

1 【作品タイトル（仮題）】
2 オカルトへたつぴ誘惑
3

4 【登場人物】

5 「雲川 水面（しずかわ みなも）」 CV:雲八はち様

6 一人称…… 水面

7 設定 …… 超常現象に憧れる女の子。

8 不思議っ子っぽい口調や格好をしているが、

9 ただそういうものに憧れているだけで

10 内面は普通の素直で純粋な女の子。

11 オカルト好きな主人公と気が合い、一緒に遊ぶように。

12 水面ちゃんのお部屋は怪しげな水晶や魔導書でいっぱい。

13 ヘテロクロミアを自称している。

14 （が、本当は親には内緒で姉にカラコンを買ってもらっているらしい）

15
16 【主人公】

17 ロリコン。大学生くらい？
18

トラックー 占い

■ 水面ちゃんの部屋

// 正面・中 指示があるまで位置そのまま

水面がお兄さんを自室に呼んで、嘘の占いを披露中

最終的には自分の下着をあげようと目論んでいる

いいですか、お兄さん

目を瞑って、深呼吸をします

そう、そうやって——ゆっくり深呼吸しながら

水面の話を聞いてください

今からお兄さんに、幾つか質問をするので——

お兄さんは、正直に答えて欲しいのです

いいですか、答える時は正直に、なのです

もし、少しでも嘘をついたら、この水晶に封じられた悪魔が

お兄さんの魂を吸い取ってしまうのです

いいですか

1

2 むふ…はい

3

では、質問をしていくのです

4

まずは、お兄さんの誕生日を、教えるのです

5

む——ふ、ふむふむ、なるほど…

6

では、血液型はどうですか？

7

ふ、ふむふむ——へへ…相性、いいかも

8

9 //本題に入ろうとして少し緊張して

10

っ、え、えと

11

で、では——

12

い——今、好きな人は、いますか

13

14 //思わず目を開けたお兄さんに

15

——っ

16

め、目を開けてはいけないのですっ

17

大事な占いの途中、なのですよっ

18

1 ん…？

2 — 恥ずかしい…？

3
4 おかしな事を言うお兄さんなのです

5 水面はただ、新しく覚えた占いを披露するために

6 こうしてお兄さんをお部屋に招いて

7 質問をしているだけなのです

8 もしかしたら、少しづらいベーとな質問もあるかも、ですが

9 それもあくまで占いの為—

10 決して深い意味はないのです

11 だから、怖がる必要もないですよ

12 水面の、このヘテロクロミアの瞳が

13 お兄さんの運命を見透かしてみせるのです

14

15 — ち、違うのです

16 これは、カラコンではないのですっ

17 水面の左眼は生まれつき、真紅の魔眼なのですよっ

18 むう…まあいいのです

1

2 さあ、お兄さん

3 もう一度、目を瞑るのです

4

5 では――

6 す、好きな人は、いますか

7 ……っ

8 し、正直に、言うのですよ

9 ついついその子のことばかり考えてしまうような女の子が

10 いるのか、どうか、正直に――

11

12 //「います」と言われて、ちょっとだけショックを受けながら

13 ―っ！

14 そ、その子は、どんな人なのですかっ

15 大学の子ですか、サークルの子ですか

16 それとも、幼馴染とか、昔の知り合いとか…

17 そもそも、水面の知ってる人、なのですかっ

18

1 — あ

2 こ、こほんっ

3 えっと——

4

5 その好きな人って、いうのは

6 年上の人、ですか

7

8 //自分に当てはまる条件ばかりでだんだん表情が緩む

9 — ふ、ふむふむ

10 では、年下ってこと、ですね？

11 へ、へえゝ、えへへ…♡

12 お兄さん、年下が好き、なのですね、にふ、にふふ…♡

13 で、では、身長は、どのくらいなのですか

14 例えば、お兄さんと比べて、とか——

15 へ、へえゝ、へえゝゝっ！

16 す、すっごく低い、のですね、ふふ、むふふ…♡

17 お兄さん、ちびっ子が好き、なのですね、にふふ

18 で、では、う——ず、ずばり、その子のイニシャルは——

1

——へ？

2

あち、違うのですっ

3

これはあくまで占い、占いの一環で聞いてるだけ、なのですっ

4

決して変な意味はなく——う…

5

い、イニシャルは、流石にダメ、なのですか…んう…

6

7

そ、そんな目で見るのはやめるのですっ

8

これは、近代黒魔術と占星術を掛け合わせた

9

ちゃんとした占いなのですっ

10

テレビでやってるような

11

胡散臭いインチキ占いとは違うのですよっ

12

13

う——で、では、次の質問で最後にするのです

14

えと——

15

今日、水面以外に、誰かと会ったのですか

16

17

——ふ、ふむふむ

18

1 ちなみに、この後誰かに会う予定とかは、あるのですか

2

3 —な、なるほど

4 ふむ、完璧なのです

5 ではお兄さん、目を開けるのです

6

7 えと、えと——

8 じ、実はこれ、言い忘れていたのですが

9 恋愛占い、だったのです

10

11 そうなのです

12 世に蔓延る、

13 血液型や星座を元にした占いなんかよりずっと本格的で

14 ほ、本当の、運命の相手が分かってしまうすごいやつ、なのです

15 …はい

16 水面とこの水晶には

17 お兄さんの運命の相手が、ばっちり分ってしまったのです

18

1 ずばり——き、今日会った女の子の中に
2 運命の相手がいるに違いない、のですっ

3 水面は、今日お兄さんが誰と会うかなんて

4 全然全く、これっぽっちも知りませんが——

5 それでも、水晶が映し出した真実は、絶対なのです

6
7 だ、だから——

8 例えば、もし今日お兄さんが

9 一人の女の子としか会わなかったとしたら

10 きっと——ぜ、絶対に

11 その子が運命の相手に、違いないのですっ

12 絶対そうに決まってるのですっ

13
14 そういうこと、なので

15 今日が終わる頃には、運命の相手が分かっているはずなのです

16 そ、それで、もしその女の子のこと、嫌いじゃなかったなら——

17 これからはずっと、その子のこと

18 頭の中を一杯にすると、いいのです

1 も、もしその子のこと、まだそこまで好きじゃなかったとしても
2 頭の中で、すぎ、すぎー…って唱え続けるのが、えと—
3 占いの結果的には、いい感じ、なのです
4 それで—

5 実は今の占いで、ラッキーアイテムも分かったのですが—

6
7 SE: パンツ脱ぐ

8
9 //パンツ脱いでお兄さんにあげる

10 んっ—しょ…んう…

11 これ—水面の…お、おぱんっ…あげるのです
12 っち、違うのです

13 決して、水面が変態小学生ってわけではないのですっ

14 これは、お兄さんの、今週のラッキーアイテム、なのです

15
16 そ、そうなのです

17 占いの結果、お兄さんは

18 小学生の女の子の脱ぎたておぱんつを

1 身近な所に置いておくといい…とのこと、なのです
2 だから——水面のおぱんつ、持っていくといいのです

3
4 遠慮しなくてもいいのです

5 そこら辺の女の子のおぱんつを覗いてしまったら
6 きっとすぐ通報されてしまうのです

7 ですが——水面なら、黙っててあげるのです

8 おぱんつを見られるなんて

9 水面、恥ずかしくて真っ赤になってしまいそうなのですが——
10 お兄さんにだけ、特別、なのです

11 さっきまで、水面のお尻や、おまⁿ——お、お股のところが
12 ぴったり、ぴっちりくっついてた、脱ぎたておぱんつ——
13 プレゼントしてあげるのです

14
15 //つついっ作戦を口に出してしまい焦る

16 大丈夫なのです

17 水面、普段からおしっこはしっかり拭くようにしてるのです
18 それに今日は、特に入念に拭いたのです

1 だって今日は、お兄さんにおぱんつを——はっ！
2 な、何でもないのです

3 お兄さんの聞き間違い、なのです

4 とにかく、今日はこれ、持って帰るのですっ

5 …うん、うん

6

7 SE：衣擦れ↓密着へ

8

9 //一行目で「正面・密着」へ 有声囁き

10 ちょっと恥ずかしそうに

11 ち、ちなみに…

12 おぱんつについて、ですが——

13 できるだけ近くで、ぱわーを感じた方が良いので…

14 時々、その——お顔を埋めてみたり

15 そのまま深呼吸してみたりすると、いい感じ…なのです

16

17 大丈夫なのです

18 おぱんつをくんくんしても

1 ただの布の匂いしかしないはずなのです
2 ただ、その――
3 ――も、もしかしたら、ちょっと変な匂いがして
4 ずっとくんくんしてたら、
5 変な気持ちになってしまっても、なのですが――
6
7 そ、それは、決しておかしな病気に罹ったわけではなく
8 ただの、胸のどきどきで――
9 こ――こ、恋、みたいなもの、なのです
10 秘められたラッキーアイテムのパワーで
11 運命の女の子のことを、どんどん好きになってるだけ、なのです
12 ですが、運命の相手なら、
13 どれだけ好きになっても問題ないはずなのです
14 だから、気にせずにくんくんすると良いのです
15
16 ――も、もしかしたら
17 水面のことを思い浮かべながらくんくんと
18 もっというかもしれない、のです

1 水面は、恋愛なんて

2 全然まったく、これっぽっちも興味ないのですが

3 どうやらそうらしい、のです…

4 わかりましたか

5

6 SE: 離れる衣擦れ

7

8 //一行目で「正面・中」へと離れる 囁きストップ

9 —えへへ

10 …はっ♡

11

12 トラック 終

13

トラック2 催眠アプリ？

■水面ちゃんの部屋

／正面・中 指示があるまで位置そのまま嬉しそうに

お兄さんっ

今朝のめざませテレビ、見ましたかつ

占いのコーナーで、乙女座が一位だったのですっ

しかも、う、運命の人に出会えちゃうかも、とも

言っていたのです

そんな日に、お兄さんとうして会っているなんて――

もしかしたら、お兄さんと水面は

う、うんこ――

――と、特別な縁で結ばれてるのかもしれない、のです、にふふ

――ん？

確かに、テレビの占いはインチキばかりだと

水面はいつも言っていたのですが――

1 き、今日のは、違った気がするのです
2 ぴんときた、のです

3 きっと、的中してるに違いないのです

4

5 SE：スマホ取り出す「コンコン」

6

7 というのも――

8 ふふふ、見るのです、お兄さんっ

9 ふふふ…

10 実は昨日、スマホを買ってもらったのです

11 これでお兄さんと、夜もいっぱいお話できるのです、にふふ

12 こんなに良い事ばかり起きるのは

13 きっと、本当に乙女座が一位だからに違いない、のです、ふふ

14 さあお兄さん

15 水面とラインを交換するのです

16

17 SE：お兄さんがスマホ取り出す「コンコン」

18

1 //お兄さんがスマホケースに入れてるステッカーが目にとまって

2 —ん？

3 お、お兄さんっ、その、ケースのステッカー…！

4 そのマークは…逆ペンタグラム——！

5 悪魔の象徴、デビルスターなんですっ

6 はわぁ…カッコいい…

7 お兄さん、それ、どこで買ったのですかっ

8 水面も欲しいのですっ

9

10 通販で——660円…？

11 う…ろ、ろっぴゃく…

12 うぐ…水面、来月まで我慢することにするのです…

13 ち、違うのです

14 水面は決して、お小遣いを無駄遣いするような子ではないのです

15 悪魔に誓って、なのですっ

16

17 ただ…今はたまたま、お金がないのです

18 にふふ…というのも、実は理由があって——

1 水面、面白いものを買ったのです
2 んっ——と

3
4 SE：スマホたぶたぶ操作

5
6 //催眠アプリを見せつけて得意げ

7 本物のアプリと信じきっている

8 じゃじゃーん、なのです

9 にふふ、見るのです、お兄さん

10 催眠アプリ、なのです

11 画面一杯に刻まれたこのプロビデンスの目——

12 きっと、目が合った者の心を見通して

13 催眠の深淵まで引き摺り込んでしまう、

14 本物のアプリに違いないのです

15 にふふ…水面はついに、超能力を手にするのです

16
17 ——ということなので、お兄さん

18 画面を見るのです

1
2 //お兄さんが微妙な顔してる

3 —む

4 どうしたのですか、そんな顔をして

5 大丈夫、恐れることはないのです

6 ちゃんと、右下に解除ボタンもあるので

7 もしお兄さんが催眠にかかったとしても

8 水面、すぐ解除するのです

9 なので、怪電波に長時間晒されて

10 お兄さんの心がアビスの底に落ちることもないのです

11

12 —そうじゃ、ない？

13 —偽物…？

14 む…そうやって、すぐに虚実を見極めようとするのは

15 お兄さんの悪いところなのです

16 超自然的な現象は

17 虚構と真実を超えた先にこそあるのです

18 さあ、画面を見るのです

1

SE: スマホ見せる すっ

3

ん……

4

見ましたか？

5

にふふ、ではお兄さん、右手を挙げるのです

6

7

//お兄さんが全然手を挙げない

8

……

9

…お兄さん？ 聞いているのですか？

10

右手です、右手を挙げるのです

11

……

12

13

//だんだん自分も、アプリが偽物なのではと疑い始める

14

…も、もしかしてお兄さん、

15

ちゃんと画面を見ていなかったのですか？

16

ま、全く、仕方ないお兄さんなのです

17

では、もう一度——へ？

18

1
2 ちゃんと、見た…？

3 そ、そんな――

4 そんなはずはない、のですっ

5 だ、だってこれ――に、2400円もしたのに…

6 ぜ、絶対本物、なのです

7 偽物なわけ、ないのです…っ

8 お、お兄さん、もう一回画面を見るのですっ

9 よく見て、よく見て――

10 ――は、はい…右手を、上げるのです

11

12 //やっぱり挙げなくて涙ぐみ始める

13 素の喋り方が出る

14 ……っ

15 え――じ、じゃあこれ…偽物、なの…？

16 う…み、水面の2400円…っ

17 貯めてたお小遣い、殆ど使ったのに…っ

18 これ買わなければ、

1 お兄さんとお揃いのステッカーも買えた、のに…っ
2 う、ひぐっ、うぐ…すん…っ

3 水面のバカあ…

4 こんな、こんな——偽物のアプリに

5 お金、使っちゃっ——へ…？

6

7 SE：見かねたお兄さんが右手あげる

8

9 //顔を上げる

10 え——え、えっ！

11 お、お兄さん、その右手は、もしかして——

12 えと、えと——が、画面、もっかい見るのですっ

13 で——今度は両手を、上げるのです

14

15 SE：今度は左手をあげる

16

17 ——っ！

18 え、えっと、では最後に、手を下ろすのです

1

SE: すんっ

2

3

っー

4

こ、これは――

5

本物…っ！

6

きっとお兄さん、ちょっと効きにくい体質だったただけ――

7

このアプリは、まごうことなき本物…！

8

へ、へへ…やっぱり水面の目に狂いはなかったのですっ

9

10

//言いつ通りのお兄さんを見て、欲が出てくる

11

にふふ…では約束通り、催眠の解除を――

12

――ん…

13

…お、お兄さん

14

もう一回、右手を挙げるのです

15

16

SE: すっ

17

18

1 ん…効いてる…

2 —へ、へひ…にふふ…♡

3 お、お兄さんが、水面の思うまま、なんて…♡

4 —ち、ちよっとくらい、いい、よね…♡

5 催眠の間は記憶がないって、アプリの説明に書いてあったし…

6 う、うん、うん…

7 じゃあ、早速—もう一度、この画面を見るのです

8

9 //一行目で「正面・密着」へ移動 有声囁き

10 んっ—♡

11 いいですか、お兄さん

12 水面が今から言うことを、絶対に聞くのです

13 全部聞くのです

14 わかったら、一回だけ頷くのです

15

16 //お兄さん、水面ちゃんの様子に戸惑う

17 最終的には催眠にかかったフリを続けて頷く

18 …あ、あれ？

1 やっぱり催眠の効きが悪いのかな…

2 どうして——あっ…

3 え、えへへ、ちゃんと頷けて偉いのです、お兄さん

4

5 //一行目で「右・耳元」へ移動 吐息たっぷりに有声囁き

6 では——

7 ごくっ…お、お兄さんは——

8 水面ちゃんのことを、大好きになる…

9 好きで好きで、毎日水面ちゃんのことしか考えられなくなる…

10 水面ちゃんと付き合いたーい…

11 水面ちゃんを…か、彼女に、したーい…

12

13 ——え…えへへ…♡

14 お兄さん、水面ちゃんのこと、すぎ、ですか…?

15

16 SE：お兄さん、逡巡ののちに頷く

17

18 ……

1 —っ！

2 へ、へへ、や、やった

3 催眠成功、なのです

4 じ、じゃあ——

5

6 SE：抱きつく衣擦れ

7

8 //お兄さんに抱きついてほっぺすりすり

9 すきすきダダ漏れで

10 んっ——

11 へ、へひひ、ふひ、にふふ…♡

12 お兄さんに抱きついちゃったのです…♡

13 えへへ…お兄さん…にふ…好き…♡

14 好き…大好き…なのです…♡

15 ……♡

16

17 //一行目で「正面・密着」へ移動 指示があるまで有声囁き

18 ——あ、そ、そうだ

1 ごくっ…お、お兄さんも、言うのです

2 本当に水面ちゃんのこと好きなら

3 ちゃんと言葉にすべき、なのです

4 だから――

5

6 //お兄さんが「水面ちゃん好きだよ」的なことを言う

7 ―っ！

8 ふ――へ、にふふ、ふひ、ひひひ…♡

9 お兄さん、そんなに水面のこと、

10 好きなのですか、にふ、ふふふ…♡

11 ―で、では、お兄さん

12 水面ちゃんのこと大好きなお兄さんにしか頼めない、

13 特別なお願いがあるのですが――

14

15 ごくっ――み、水面ちゃんの、膺を、触るのです

16

17 //お兄さんフリーズ

18 ……

1 —あ、あれ？ お兄さん…？

2 もう一度よく聞くのです

3 お兄さんの指で、水面ちゃんの膣を、さわさわるのです

4

5 ……

6 —んう…？

7 なんでお兄さん、動かないんだろ…

8 —はっ

9 そ、そっか

10 じゃあ、えと—

11

12 //二行目で「左・耳元」へ移動

13 んっ—

14 —お兄さん

15 難しい言葉を使ってしまっごめんなさい、なのです

16 膣というのは、つまり、その—

17 お、おま—っお、おまんこ穴、なのです

18 女の子のお股にある、えっち穴のこと、なのです

1 男の人なら皆が大好きな、

2 おちんちんを入れて気持ちよくなるための穴、で…

3 女の子の、一番えっちな所、なのです

4 …さ、さあ、お兄さん

5 水面ちゃんの、膣——お、おまんこを、触るのです

6 おぱんつ越しに、すりすり、撫でるのです

7

8 //二行目で「正面・密着」へ移動

9

……

10 ——え、え…？

11 なんて動かないの…？

12 だって、このアプリ、本物のはずで——

13 ま…まさか——っ

14 本当はこのアプリが偽物で

15 お兄さんが催眠にかかったフリをしてくれてただけ、とか——

16

17 そ、そんな——あんなに好き好き言っちゃったのも

18 お、おまんこすりすりしてほしいって言ったのも

1 全部、お兄さんに聞かれちゃってたって、ことで――
2 し、しし、し、死ぬしかっ

3 水面、恥ずかしすぎて、もう――
4

5 //一行目の最後で手マンされて「右・耳元」へ移動

6 お股すりすり手マンでノーマル喘ぎ

7 指示があるまで吐息多め有声囁き

8 今すぐ舌を嚙んで、死コ――んあっ♡
9

10 SE：パンツ越しすりすり手マン↑
11

12 お、お兄さ――んう…あ…ふうん…っ♡
13

13 や、やっぱり、あんっ

14 お兄さんが、ちよこつと催眠が効きづらい体質なだけ、
15

15 なんだ、んあ、んうっ…♡
16

17 んあっ…ああ、これ、んっ、すっごく、いい――んあっ…♡
18

18 はあ、はあ、ふうんっ、ああん…っ♡

1 お兄さん…お兄さ——んあっ…んっ、んう…はあっ…♡

2 んっ…はあ、あっ…♡

3 うゃんっ、は、んん、んゅっ…♡

4 はあんっ…お兄さんの指、んあっ…遅しくて…んう…っ♡

5 おまんこ、勝手にぬるぬる…んっ…して、んあっ…♡

6 気持ちよく、て——っ、はあ、はあ、ふうんっ、ああん…っ♡

7 ああ気持ちい、お兄さん…っ♡

8 はあ、んやあっ、あふ、んうっ…♡

9 んあっ…んっ、んう…はあっ…♡

10 うゃんっ、は、んん、んゅっ…♡

11 ふうんっ、ああん…っ♡

12

13 SE:キタン→

14

15 ふ、ふーッ、ふー…っ♡

16 お兄さんの指…おなにーより気持ちいい…♡

17 おぱんっが、ひたひたになって——

18 本当はずっと、お兄さんに触ってもらっ妄想で

1 一人でおまんこ慰めてたの、バレちゃう、かも…♡

2

3 //二行目で「正面・密着」へ移動

4 はぁ…はぁ…♡

5 …ち——ちなみに、なのですが

6 お兄さんは——

7 ——水面ちゃんを、おかずにしたことは、あるのですか

8

9 //二行目で「正面・中」へ移動 囁きストップ

10 お兄さんからの反応がない

11 ……っ

12 …ぁ、あれ？

13 お、お兄さん、水面の質問には

14 ちゃんと答えなきゃだめなのです

15 お兄さんは、水面ちゃんで、え、えっちなことを妄想して

16 お、おち——おちんちん、を

17 気持ちよくしたことは、あるのですか

18

1 ……え——

2 な、なんで、反応しないの…？

3 もしかしてお兄さん、

4 水面でえっちなこと、考えたこと、ない…？

5 そ、そんな——

6 お兄さん、いつも水面のスカートをちらちら見ながら

7 ズボン、ぱんぱんに膨らませてたから——

8 ぜ、絶対、水面でえっちなこと考えてくれてると思って

9 水面も、ちらちらおぱんつ見せたり

10 脱ぎたておぱんつプレゼントしたり、したのに——

11 こんな——水面、一人で舞い上がって

12 お、おばかさん、じゃん…っ

13

14 SE：お兄さん頷く

15

16 ——え？

17 今の——

18 う、頷いたのですか、お兄さんっ

1 つてことは――

2 も、もう一回聞くのです、お兄さんっ

3 お兄さんは、水面ちゃんをおかずに

4 おちんちん、しこしこして

5 せ――せ、精液、を

6 出したことが、あるのですか

7

8 SE：もう一回頷く

9

10 ―――っ！

11 へ、へへ、にふふ、ふひ、ひひひ…♡

12 や、やっぱり…♡

13 お兄さん、とっても優しいいけめんなのに

14 頭の中は、ちゃんと男の人、なんだ…♡

15 水面と一緒に遊んでる時も

16 きっと、水面の裸とかおぱんつのことばかり

17 考えてるんだ…♡

18 へへ…恥ずかしい、けど――嬉しい…♡

1
2 ち、ちなみに、お兄さん

3 この前、水面ちゃんから貰ったおぱんつも

4 おかずに、したのですか

5 水面ちゃんの脱ぎたておぱんつを、

6 しこしこ——あ、そ、その——

7 お、おなにー、に使ったり、したのですか

8 …し、正直に言うのですよ

9 水面、お兄さんが何て答えても

10 絶対引いたり——

11

12 SE: また頷く

13

14 // 嬉しそう

15 ——！

16 へ、へへ…♡

17 そ、そう、なのですか♡

18 お兄さん、えっち、えっちなのです♡

1 女の子のおぱんつが大好きな、
2 えっちろりこんさんなのですっ、えへへ…♡
3
4 …ち、ちなみに
5 どれくらい、したのですか
6 水面ちゃんのおぱんつで、おなにー…
7
8 —っ！
9 へ、えへへ、にふ、ふひひ…♡
10 毎日、おなにーの度に嗅いでる、なんて—
11 —もしかしてお兄さん、
12 水面のこと、催眠なしで
13 け、結構、すす、す、好きだったり、して…♡
14
15 だ、だって、お兄さんは気付いてないかもだけど
16 おぱんつの匂いって、ただの布の匂いじゃなくて—
17 本当は、一日中ぴっちりくっついてた、おまんこの匂い、だし…
18 ってことは、毎日くんくんしちゃうくらい、

1 水面のおまんこが好き、って、ことで――

2

3 ――ふ、ふひひ…♡

4

こ、これ――水面、お兄さんと付き合える可能性、

5

まだ全然、ある、かも…♡

6

お兄さん、好きな人がいるって前に言ってたけど――

7

水面が、おまんこでたっぷりアピールすれば

8

お兄さんが、その女の子より水面のこと、

9

好きになってくれるかもしれない、よね…♡

10

う、うん…じゃあまずは、催眠にかかったお兄さんに

11

水面ちゃんのおまんこ大好きーって…刷り込まないと、かな…

12

…ぐくっ――

13

14

／＼一行目で「左・耳元」へ移動 移動後、無声囁き

15

んっ――

16

お、お兄さん

17

水面のおまんこが大好きなお兄さんに、特別サービス、なのです

18

お兄さんがさっきまで触ってた、おぱんつのお股のところ…

1 少し横にずらして――

2 ち、直接、おまんこの中に指を入れて、いいのです

3

4 //有声囁き

5 ……

6 お、お兄さん…？

7 どうして動かないのですか…？

8 もしかして、小学生のきつきつおまんこじゃ

9 指なんて入らないんじゃない…って

10 心配しているのですか？

11 にふふ…大丈夫なのです

12 じ、実は水面、毎日お兄さんをおかずに

13 オナコ――い、いやその…

14 おまんこの中を、指で、あの――う――

15 な、何でもない、のです

16 とにかく、水面の指くらいなら、ギリギリ入るのです

17 …そ、そんな気がする、のです

18 だから、お兄さんも――

SE:ぬるっ

//直接接触られて、吐息多めなノーマル喘ぎ

——んう…っ♡

あ——さ、触ってる…♡

お兄さんが、水面のおまんこを、直接…♡

——ん…っ♡

あ、お、お兄さ、んうっ…♡

そんな——そんな風に、ぷにぷににして欲しいなんて

水面、命令してない、のです…♡

——あん…っ♡

あそ、そう、そこ、そこなのです…♡

その穴が、水面のおまんこ、なのです…♡

その中に、指を入れて欲しい、のです…んあっ——♡

//一行目で「正面・密着」へ移動

——あで、でも、ちょっと待つのです

1 お兄さん、水面のおまんこの中、触りたいなら
2 条件がひとつ、あるのです

3 に、にふふ…：がっかりしてるのですか…？

4 ですが、女の子のおまんこ穴は

5 簡単にほじほじしていい所じゃないのです

6 だから、おまんこをほじほじする代わりに――

7 ――み、水面ちゃん、好きー…：って、

8 水面の耳元で、囁くのです

9 すきすぎ、大好き、彼女にしたいー…：って、言っのです

10 お兄さんの頭が、

11 僕は本当に水面ちゃんのことを好きなんだーって

12 勘違いしちゃうくらい、

13 心を込めて、言っのです

14

15 //三行目で中に入れられて「右・耳元」へ移動

16 ちゃんと言えるなら、女の子の一番大事な所――

17 ――水面の、おまんこの、中…

18 たっぷり堪能して、いいのでs――んオッ…：♡

1

SE: 指入れ手マン

3

//ねっとり甘いオホ声 濁音気味に

4

んおおっ…♡

5

は、はっ、はーっ…♡

6

このまま、ほじほじって——

7

8

SE: 手マン奥まで ←

9

10

おっ、おお、おほっ、おおおおっ…♡

11

んうおっ、んう、おお…♡

12

おっお、おおおお…♡

13

んおっ、ああ…気持ち、いい、んおっ…♡

14

お兄さん…オっ…兄さんっ…♡

15

そんなに、すきすき言われたら、水面——

16

——んっ、んっおおお、おっおお…おああ…♡

17

水面も、すき…好き、なのです、ンオッ…♡

18

1
2 おおっ、おっ、んうお…♡

3 うおおっ、うあ、んっ、ふうああっ…♡

4 んっおっ、んおおっ、んぐっ、んごおお、っおおお…♡

5 んああ、んっ、んお、オッ、んぐっお、おおあ…♡

6 んおっ、んっ、んっ、んうううう…♡

7 っおっ、んおおっ、んぐっ、んごおお、っおおお…♡

8 んあ、んお、オッ、んっお、おおあっ…♡

9 んおっ、んっ、ん——っ…♡

10 あっ、オっ、んおおっ、おっ、オオ、おっ、おオっ…♡

11 おっ、んおっ、おおああお…っ♡

12

13 //一行目で「正面・密着」へ移動

14 だんだん激しくされて、下品な濁音甘オホ声

15 絶頂に向けてじわじわ高まってくる

16 はー、はーっ…

17 んうっ、んおっ、おほ、おほお…っ♡

18 お兄さん、オッ…♡

1 水面、おおっ、おおっ、おおおお〜…っ♡

2 んおっ、ふっ、んうおお…っ♡

3 おおっ、おっ、んおっ…♡

4 んぐっ、オッ、オッ、オオオッ…♡

5 あっ、おっ、おっ、おっ…♡

6

7 //イキそうになって、一行目で「左・耳元」へ移動

8 絶頂に向けてスパート

9 あ——あイク、イク…お兄さんの、指でっ…♡

10 おっ、オッ、おっ、オッ、おっ、オッ♡

11 んぐっ、オッ、おっ、おぐおっ、あおっおっ、イク、イツ——

12 んっ、オッ、お——ッ♡

13

14 SE：射精

15

16 //濁音で下品に絶頂 吐息混じりの有声囁き

17 余韻オホと痙攣吐息

18 ンオッ——オっ、お、オオオオ…~~~~——ッ…♡

1 あ、うあ、お、あ——

2 はあ、はあ、はあ、はあ——っ

3 ふー、ふー…かひゅ、ふうう…

4 ぜえ、ぜえ、ぜえ、ぜー…

5 ん、う…あ、あ——

6 ふあああ…♡

7

8 //一行目で「正面・密着」へ移動

9 お兄さん…へへへ…♡

10 お兄さん…♡

11 おまんこ…気持ちよかった、のです…♡

12

13 //キス

14 んあ——

15 んちゅ、ちゅる、んうれう…♡

16 んっちゅ、ぢゅづ、ちゅっ、ちゅう…♡

17 んちゅ、んじゅる——ぷはっ♡

18

1 //とっても幸せそうに

2 にへへ…ち、ちゅー、しちゃった…♡

3 ん——ちゅっ…♡

4 へへ…♡

5

6 //一行目で「正面・中」へ移動 囁きストップ

7 よし、じゃあ——

8 そろそろ催眠、解除しようかな、うん…

9 …あ、でも、その前に——

10

11 //パンツ脱ぐ

12 んっ——んう…

13

14 SEパンツ脱ぐ

15

16 ——よ、よし

17 お兄さん、最後に一つ、命令なのです

18

1 これ——水面が今脱いだおぱんつを、頭に被るのです

2

3 SE: パンツ被る衣擦れ

4

5 あ——にふふ…♡

6 そ、そしたら——さっきまで水面のおまんこを触っていた指を

7 ちゅぱちゅぱって、しゃぶるのです

8

9 SE: なんかそれっぽいSE

10

11 にふふ…ふ、よし

12 じゃあ——お兄さん、この画面を見るのです

13

14 では——

15 ——解除っ！

16

17 //ちゃんと解除できたのかちょっと不安

18 二行目で安堵

1 お、お兄さん…聞こえてる、のですか
2 —っ…ふう…良かったのです

3 お兄さんが、無事催眠の世界から戻って来れて…

4

5 はい、そうなのです

6 実は、このアプリは正真正銘本物で

7 ついさっきまで、お兄さんは催眠にかかってしまっていたのです

8

9 //嘘

10 そ、それで—

11 お兄さん、催眠にかかった途端、突然抱きついてきて

12 無理やり水面の履いてたおぱんつを剥ぎ取って

13 頭に被ってしまった、のです

14 ところどころか、

15 水面が腕力で絶対に敵わないのをいいことに

16 おまんこ—お、お股をくちゅくちゅ、して

17 指についた水面のおま—え、えっちなお汁を

18 指でちゅぱちゅぱ、舐め始めた、のです

／＼へたっぴな棒読みで

あ、あー、お兄さん、もしかしたら

水面のこと、す、すす、好き、だったのかも、しれない、なー

お兄さん、他に好きな女の子がいるのかも、だけど…

心の底では、本当は水面のことが一番、好きだったり、してー

え、えっちなお兄さんで

水面、困っちゃう、のですー

んう…ん…

そ、そういうこと、なので――

そのおぱんつ…そんなに好きなら、あげるのです

お兄さんに触られたせいで

お股のところがひたひたになってるかも、なのですが

へ、変態なお兄さんには、お似合いのおぱんつ、なのです

1 // 4、5行目はもごもご

2 — あで、でも別に、お兄さんが変態さんでも

3 水面は決して、嫌ったりはしないのです

4 もっ、ももも、勿論、好きとも言っていない、のですよっ

5 ただ、その、水面は、そんなに嫌じゃないというか

6 むしろちょっといいというか——う…

7

8 な、なんでもないのですっ

9 えと、えっと——

10

11 — あそ、そうだ、すっかり忘れてたのです

12

水面、せっかくスマホを買ってもらったので

13

ラインを交換するのです、お兄さん

14

15

トラック2 終

16

トラック3 悪魔が取り憑いてしまったのですフェア

■水面ちゃんの部屋

//正面・中

お兄さん

水面は今日、遂に世界の禁忌に触れるのです

——はい

見るのです、この、分厚い本…

近所の図書館の、一番奥の棚にあったのです

それも、水面では手が届かない、一番上のところに、なのです

水面、司書さんにとってもらって

借りてきたのですが…

にふふ、驚くのはここからなのです

実は、この本には——

——悪魔の召喚方法が載っていたのです

にふふ…お兄さん、おめめがまん丸なのです

1 そうなのです

2 今日は、この儀式を手伝ってもらうために

3 お兄さんと呼んだのです

4

5 ——ん？

6 にふふ、ラインで一言も言わなかったのは

7 水面の粹な計らい、サプサイズなのです

8 ということで——

9

10 SE：紙へんつ

11

12 見るのです

13 お兄さんが来る前に、紙に召喚陣を描いておいたのです

14 …スーパーのチラシの裏なので

15 もしかしたら少し小さいかもしれないですが——

16 床に描いたら、絶対ママに怒られてしまうので

17 仕方ないのです

18 この本にも、床に大きく書かなきゃダメとは

1 一言も書いてなかったのです

2 もーまんたい、なのです

3

4 —ん？

5 お兄さん、どうしたのですか？

6 …もしかして、また疑っているのですか

7 お兄さんも疑り深いのです

8 この前の催眠アプリだって、本物だったのです

9 お兄さん、催眠にかかった途端

10 水面にあんなことやこんなことを——

11 え、えっち、なのです、お兄さん、にふふ…

12

13 —ん？ どうしたのですか、そんなに変な顔をして…

14 まあいいのです

15 見るのです

16 この、いかにも怪しげなデザインの表紙——

17 にふふ…これは間違いなく本物の証——

18 水面にはお見通しなのです

1
2 む…頑固なお兄さんなのです

3 いいのです

4 本物の悪魔を見た後に謝ったって遅いのです

5 もし偽物だったら、水面、今度のテストで

6 クラスで一番の成績を取ると誓ってもいいのです、にふふ

7

8 //学校の成績について聞かれて

9 —へ？

10 学校の、成績—

11 んう…ま、まあ、今の水面の成績は、あんまり—

12 う…ま、真ん中、ちょうど真ん中くらい、なのです

13 —い、いいのです、学校のことばっ

14

15 と、とにかくっ

16

今は、召喚の儀式、なのです

17

本によれば、

18

二人の人間が互いに手を重ね合わせて召喚陣に触れれば

1 邪悪な光と共に悪魔が顕現する——とのことなのです

2

3 そ、そういうこと、なので——

4 手を出すのです、お兄さん

5

6 SE：すっ

7

8 で、では、水面も——

9

10 SE：すっ

11

12 っ——く、えくく…♡

13 では、お兄さん

14 せーの、で行くのです

15 …はい

16 このまま手を下ろして、紙に触れるのですよ

17 ぐくっ…それでは——

18 せーのっ

1

SE: ぽすっ

3

//何も起きない

4

5

……

6

っ——

7

あ、あれ…?

8

なんで——

9

10
——へ?

11
ま、待つのです、まだ偽物と決まったわけではないのです

12
もう一度、もう一度やるのですっ

13

14
//やっぱり何も起きない

15
っ、せーのっ

16
……っ

17
あ、あれ…?

18
あ、う…待つ——違…水面、勉強は——

1 う、うう——っ…！

2 —はっ…そ、そうだ…っ！

3

4 //頑張って悪魔のふりしてるけど全然可愛い、くらいの声で

5 —っ

6 う、うおーっ

7 悪魔、だぞーっ

8 我は、本物の悪魔、なのだーっ

9 う、うおーっ、この女の子の体を

10 乗っ取ってやったぞーっ

11

12 //つい独り言が漏れる↓慌てて誤魔化す

13 う——あう…水面、また嘘つきになってしまったのです…

14 でも、これなら——

15 —へ？

16 ち、違うのでs——あ、ち、違う、のだーっ

17 悪魔なのだーっ

18 べ、勉強なんて、我には関係ない、のだーっ

1 テストなんて、知ったことではないのだーっ
2 だ、大体、お兄^s——お、お前には、言われたくないのだー
3 今日も、みゅ——こ、この子のスカートを
4 ちらちら見てた、だろーっ
5 女の子のおぱんつを見たがるなんて
6 えっちな奴だ、うおーっ
7
8 …あ、そ、そんながつくりしなくても——
9 ——あ、う、うおー、だがー
10 この女の子も、決して嫌な気持ちでは
11 なかったようだー
12 む、むしろ、お前にだけは
13 おぱんつを見せてもいいと、思っている、らしいー
14 うおー、な、何故だろうー
15 全知全能の我にも、分からないぞー、うおー
16 仕方ないー、この子の気持ちに免じて
17 えっちなお前のこと、許してやろうーっ
18 う——うん、うん…

1
2 う、うおー、ところでー

3 我は、お腹が減ったぞーっ

4 お前、美味そうな人間だなーっ

5 た、食べちゃう、ぞーっ

6

7 SE:抱きつく衣擦れ

8

9 〃一行目で抱きついて「左・耳元」へ移動

10 指示があるまで有声囁き

11 んっ――

12 え、えへへ…♡

13 えと――お、お前のお耳、とっても美味しそう、だなー

14 ぺろぺろ舐めて、味わってやるぞー

15 …あで、でも――

16 もし嫌だったら、すぐ、言うのだー

17 そしたら、すぐやめてやるのだー

18 うん、うん…にふふ…♡

1

2 //耳舐め 吐息多めに

3 んぁ——はむっ

4 ちゅる、じゅるる、れうれう、ちゅっ…♡

5 んちゅ、ぢゅづづづっ、ぢゅるるるっ…♡

6 んっんっ、うあれろ、じゅるるっ、ちゅむるるっ…♡

7 んちゅ、じゅっじゅ、んんむっ、れうれう——♡

8 んちゅる、じゅう、むぢゅちゅちゅ、じゅっる…♡

9 ん、ちゅっ——じゅるるっ…♡

10 んっんっ——れう、ちゅっ…♡

11 じゅるる、れうれうれう、んちゅ、ぢゅっ、じゅるるっ…♡

12 ——ぷはあっ

13

14 //一行目で「正面・密着」へ移動

15 にふふ…♡

16 お兄s——お、おまえー

17 腰がびくびくしている、ぞー

18 まさかとは思っがー

1 耳をぺろぺろされて、喜んでいる、のかーっ

2

3 えへへ…♡

4 な、なんてえっちな奴だ、うおー

5 あ——だ、だがー

6 みなヨ——こ、この女の子にはまだバしてない、から

7 恥ずかしがることはない、のだー

8 し、仕方ないー、我がもっと、舐めてやるー

9

10 //一行目で「右・耳元」へ移動

11 えへへ…♡

12 嬉しそうに体をびくびくさせて——

13 もっと、この子の口の感触を

14 味わいたい、のかーっ

15

16 //耳舐め 吐息多めに

17 んあ——れうっ

18 ちゅる、じゅるる、れうれう、ちゅっ…♡

1 ん、ちゅっ——じゅるるっ…♡

2 んちゅ、じゅっじゅ、んんむっ、れうれう——♡

3 んちゅる、じゅう、むぢゅちゅちゅ、じゅっる…♡

4 んちゅ、ぢゅづづづっ、ぢゅるるるっ…♡

5 んっんっ、うあれろ、じゅるるっ、ちゅむるるっ…♡

6 じゅるる、れうれうれう、んちゅ、ぢゅっ、じゅるっ…♡

7 んっんっ——れう、ちゅっ…♡

8 ——ぷはっ♡

9

10 //一行目で「正面・密着」へ移動

11 えへへ…♡

12 お、おまえー、腰ががくがくって、なってるぞー

13 まさか、腰の所を舐めて欲しいと

14 アピールしているのかーっ

15 じゃあ、次は——ず…ズボンを、脱がしてやる、ぞー

16

17 SE：脱がす衣擦れ

18

1 //ズボンを脱がす↓大きさにうっとり

2 ん…しょ、ん——っ

3 お、おお…これがっ——！

4 本物の、おちんちん…！

5 えへへ…お兄さんの、おちんちん——にふふ…♡

6

7 ——あ、え、えと…

8 う、うおー、なんだ、これはー

9 おちんちんが、おつきくなっているでは、ないかー

10 し、仕方ない奴だー

11 優しい我が、おちんちん、たくさん舐めてやるー

12

13 //浅めの優しいフエラ

14 んあ——はむっ

15 あちゅっ…ちろっ、ぺろっ、んちゅ、ちゅっ…♡

16 んちゅ、ちゅっ…れう、じゅづづっ、ぢゅるるっ♡

17 んっちゅ、ちゅむっ…じゅ、んっう…♡

18 んちゅ、れろ、ちゅばあ——♡

1

2 はあ、はあ——えへへ…♡

3

おちんちん、ぴくぴくしてる…♡

4

5 //フエラ深めに奥まで丁寧

6 にふふ…んあ——

7 んっちゅ…じゅるるう、んぢゅちゅ、ぢゅずずっ…♡

8 じゅるる、んちゅぢゅ、れうれうへろぐぢゅっ…♡

9 んっんっ…じゅるる、んうっ、れうちゅぶぐぶぢゅ…♡

10 へへ…お兄さんのおちんちん…んぢゅ…♡

11 ずっとびくびく…んちゅ…してる…じゅる…♡

12 おちんちん…んぢゅ…気持ちいいんだ…んむ、ぐじゅるる…♡

13 じゅぶ…んえあろ、ぢゅづづ…♡

14 んふふ…ぢゅづづづゅ——♡

15

16 //一口離してお兄さんに話しかける

17 ——んぷはっ

18 じゅん…

1 う、うおー、そんなに腰をびくびく浮かせて…
2 もしや、我慢、しているのかーっ

3 んあむ——んちゅっ

4 にふふ…遠慮することは、ないのだー

5 実は我は、おちんちんから出る精液で…えと——

6 ま、魔力の補給をしている、のだー

7 最初から、それが目的だった、のだー

8 だから——んあ…れうれう——ちゅっ…

9 いつでも、えある、らひていい、のだー…んじゅむ…♡

10 ぢゅるるるびづびづゆる——♡

11

12 //奥まで啜えて激しく頭振ってノーハンドでフェラ

13 絶頂に向けてスパート

14 普段の口調が出ちゃう

15 んっ、んじゅっ、んべづっー…♡

16 じゅぼっ、じゅぶっ、じゅっー…♡

17 ぢゅっ、ぢゅるる、じゅっぶ、じゅぶづっ、じゅぼっー…♡

18 べづ、じゅびっ、じゅびっ、ぢゅっ、んじゅ、んべづっー…♡

1 んぐっ、じゅむ、むぐう、んっ、んっぐ、ぐぼっ、じゅずっー♡
2 んっ、いいのれすっ、じゅる、よっ、らひて、じゅぶっー♡
3 精液、ぢゅっぢゅっ、らす、のれす、んじゅっっ♡
4 んじゅ、ぢゅ、ぢゅっ、ぢゅぐ、じゅぼっ♡
5 んっ、じゅ、ぢゅっ、じゅっ、んんっ、ぐぼっ、じゅっ——♡

6

SE：射精

7

8

//一行目で射精

9

二行目以降は精液をこっくん

10

→バキュームで吸い出しても一回バっくん

11

ん——っー！

12

んぶっ、んんぐ——んぐ、ぐぐ、んぐ——

13

ぢゅっっ——んちゅう——

14

ぢゅずず——ぢゅるる——

15

ぐぐ、ぐぐ——ぐぐ

16

17

//口離す

18

1 んっ——ぷはうっ

2 はあ、はあ——んくっ、はあ…

3

4 //嬉しそう

5 ——はあ、は—…はあ——ふふっ♡

6 の、飲んじやった…お兄さんの…精液…♡

7 こ、恋人…みたい…♡

8

9 //二行目で「正面・中」へ移動 囁きストップ

10 ——はっ

11 え、えと——

12 あ、あー、とっても美味しい精液、なのだー

13 体に、魔力が満ちてくる、のだー

14 ふ、ふむー、魔力を補給して、我も満足したのでー

15 そろそろ帰ることにする、のだー

16 そこの、おまえー

17 ぞ、どうやら、とっても気持ちよかったようだが…

18

1 //一行目で「左・耳元」へ移動 吐息多めに有声囁き

2 んっ——

3 もし、また舐めて欲しいってなったら…その時は

4 この子に、お願いしてみるといいかもしれない、のだー

5 この子は、えと——と、とっても優しくて、いい子、なのだー

6 そんなオーラを感じるのだー

7 しかもなんと、まだ、か、かか、彼氏も、いない、らしいー

8 う、うおー、な、何ということだー

9 信じられないー

10 おに——そ、そこのおまえー

11 お前はこの子のこと、どう思ってる、のだー

12 こ、この子はお前のこと、

13 好~~ん~~——わ、悪くないと思ってる、ようなのだー

14 だから、っ、つつ、付き合ってみても、いいと思うのだーっ

15 ど、どうなのだ、おま——

16

17 //一行目で「正面・中」へ移動 囁きストップ

18 「…実は好きなんだ」的なことを言われて

1 —へ？

2 好き…？

3 へ——へっ、え、えう、え、お、お兄さん

4 今なんて、何て言ったのですかっ

5 も、もう一度、もう一度言うのですっ

6

7 //ちょっと放心したあと嬉しそうにニへニへ

8 嬉しすぎて悪魔設定をすっかり忘れちゃう

9 はわ——

10 ——ふ…ふひ、にふふ、ふへ…♡

11 そ、そう、そうなのですか、にふふ♡

12 お兄さん、水面のことが好きで

13 付き合いたいって、ずっと思ってたのですか、にふふ

14 ま、全く、仕方がないお兄さんなのです、にふ

15 こころまでお膳立てされないと告白もできないなんて

16 お兄さん、とってもへたれさんなのです、にふふ

17 で、ですが水面は、そんなお兄さんのことも——へ？

18

1 //「水面ちゃんには絶対内緒にしてね、悪魔さん」と言われて

2 水面ちゃんには、絶対内緒…？

3 お兄さん、何を言って——はっ

4 あ、う、うおーっ、勿論だーっ

5 そんな野暮なこと、我は絶対しないのだーっ

6 そ、その代わり——

7 おに——お前はこの子に、ちゃんと告白を、し、しろーっ

8 な、なぜならー

9 この女の子も、おに——お前のことが

10 好きかもしれない、からだー

11 だから——我が、この子の体から出ていったら

12 必ず告白すると約束しろー、我との契約だー、うがーっ

13

14 ——う、うん、よし、にふふ…♡

15 じ、じゃあ——

16

17 う、うおー、何という愛の力、なのだーっ

18 もっくに、我の居場所はないらしいー

1 うおー、さらば、なのだーっ

2 ……っ

3

4 //目覚めたふり、へたっぴな棒読みで

5 う…うー

6 —お、おやー、水面、少し眠ってしまったようなのですー

7 え、えとーね、眠っていた間に何があったのか

8 水面、全然わからない、のですー

9 うん、うん…

10

11 ち、ちなみに、お兄さん

12 水面が眠っている間に、何か変なことが起きたりは

13 していなかった、ですか？

14 も、もしくは、そのー

15 み、水面に何か、言いたいこととかー

16

17 //お兄さんの「実はー」に過剰に反応して

18 —ふえっ？

1 は、はい、何ですかっ

2 何でも言うのです、さあ、さあっ

3

4 //自分で演じた悪魔のことなんて今はどうでもいい

5 お兄さんは悪魔を信じてることを思い出して慌てて誤魔化す

6 (本当は、当然お兄さんも信じていません)

7 ——へ？

8 あ——ああ、そうなのですか

9 悪魔の召喚がうまくいって

10 水面に取り憑いてしまった、のですね

11 へ、へえー…

12 そ、それで、どうなのですか

13 ——い、いえ、悪魔のことは、今はどうでもいいのです

14 それより何か、水面に言いたいこととか——

15 あい、いや、どうでもよくは、ないのです

16 う、うーん、本物の悪魔だなんて

17 とっても興味深いのですー

18 う、うん、うん…

1
2
で、でっ！

3
他に何か、ないのですか

4
水面に、何か、その——言っべきこと、とか

5
抑えきれない想い、とか…

6

7
／＼なかなか言い出さないまま赤くなったお兄さんに

8
……っ

9
お——お兄さん…？

10
い、言いたいことがあるなら、言った方がいいのです
11
きつといい結果になる、のです

12
水面の、このヘテロクロミアの瞳には

13
全部お見通しなのでs——へ？

14
ち、違うのです

15
これはカラコンではないのです

16
い、いいのです、今、水面の目の話は

17

18
そんなことより、もっとこう——

1 — あそ、そうだ、お兄さん

2 悪魔と会話したということは

3 何か契約を結ばされたのではないのですか？

4 水面、とっても気になるのですっ

5

6 //「…い、いや、そんなの…なかったよ」と言われて

7 — へ？

8 そんなの、なかった…？

9 な、お、お兄さっ、話が、話が違うのですっ

10 だって、水面——あい、いや

11 水面は何も、知らないのですが…

12 でも…あう…

13 お兄さん、そんなに赤くなって、目を逸らして——

14 う、ぐ…ん——んう…

15 お兄さん…やっぱり、へたれさんなのです…

16

17 //「…ぎ、逆に水面ちゃんからは、何かあったりしない？」

18 — へ？

1 逆に、水面から…？

2 あう…そ、それは――

3 う――み、水面は、その…う…

4 い、いえ、水面も特に…何も、ないので…

5

6 う…う…う…

7 水面も、だめだめさんだあ…

8

9

トラック3 終

10

トラック4 せつくす

■水面ちゃんの部屋

//正面・中

…お兄さん

約束のものは持ってきたのですか

SE: お兄さん、ポケットからパンツ取り出す

あ——へへ…♡

はい、確かにこれは、水面が前にあげたおぱんつ、なのです…♡
にふふ…お兄さん

ポケットから女の子のおぱんつ、取り出しちゃうなんて…♡

変態不審者さん、なのです…♡

警察に職質されたらどうするのです…?♡

にふふ…♡

1 まあ、いいのです

2 このおぱんつは返してもらうのです

3 ——ん？

4 あ——にふふ…お兄さん、そんなに名残惜しそうな顔をして——

5 大丈夫なのです

6 代わりと言っては何ですが

7 いま水面が履いてるおぱんつ、見せてあげるのです

8 そのため、今日はお兄さんと呼んだのです

9

10 ——ん？

11 はっ

12 ち、違うのです、誤解なのです

13 別に、おぱんつを見せるために

14 お兄さんと呼んだわけでは——

15 い、いや、間違っではないのですが、そうじゃなくて——

16 ま、まあいいのです

17 一から説明するのです

18 水面、今日は——

1

／／当然ですが全部嘘です

2

——悪魔の子を、孕もうと思つのです

3

ほ、本当なのですよ

4

水面、調べたのです

5

えと…ネ、ネット——だと、お兄さんにも調べられちゃっから…

6

う——雑誌——もダメか、えと、えと——

7

ま、まあどこでもいいのです

8

どこかで見た儀式、なのです

9

い、いいのです

10

とにかく聞くのです

11

悪魔の子を孕むには

12

男の人の協力が必要なのです

13

14

はい

15

実は——男の人と女の子が、二人っきりでとある行動をすると

16

悪魔の子を孕む、らしいのです…

17

は、はい

18

1 詳しくは、今から実践するのです
2 そういつこと、なので――

3
4 SE: スカートを自分で捲る

5
6 み、水面のおぱんつ、見るのです…
7 お、お兄さんっ

8 目を逸らしてはいけな――あ――

9
10 ――へへへ…♡

11 お兄さん、水面がスカートをたくし上げたら
12 すぐ顔を背けたのに

13 目だけは、ちらちらとおぱんつを見てしまっているのです…♡

14 へへ…にふふ…♡

15 お兄さん…♡

16 紳士のふりをしなくても、いいですよ…♡

17 全く…仕方ないお兄さんなのです…♡

18

SE：ベッドに座ってぶちっ

1

2

3 水面、ベッドに座って――

4

お股を、パカって開いて

5

見やすくしてあげるのです…♡

6

お兄さんも、もっと顔を近付けて…

7

水面が履いてるおぱんつ、じっくり見て、いいですよ…♡

8

9 あ――にふふ…♡

10 お兄さん…そんなに目を開いて――♡

11 に、にふふ…♡

12 やっぱりお兄さん、おぱんつ、大好きだったのですね…♡

13 女の子達は皆、おぱんつを見られないために

14 短いスカートで頑張って隠してるのに…♡

15 お兄さんは、そんな女の子を見て

16 おぱんつ見たいー、スカートの中くんくんしたいーって

17 いつも思っていたのですね…♡

18 えへへ…♡

1

——いいですよ、お兄さん…♡

3

水面なら、いいです…♡

4

おぱんつを間近で見るのも

5

そのままくんくんお股の匂いを嗅ぐのも…

6

水面はいつでも、させてあげるのです…♡

7

にふふ…♡

8

——と、ところで、お兄さん

9

水面のお股なのですが…

10

…さっきまでお兄さんが持ってた水面のおぱんつと

11

同じ匂いがするはずなのです…

12

実は、お兄さんは知らなかったかも、なのですが——

13

おぱんつは、最初は、ただの布で——何の匂いもしないのです

14

女の子が丸一日履くことで

15

ぴったりぴっちりくっついたお股の匂いが

16

おぱんつにも移るのです

17

な、なので——お兄さんが沢山くんくんしたおぱんつの匂いは

18

1 実は、水面のお股の匂い、だったのです

2 にふ、にふふ…♡

3 お兄さん、えっち、なのです…♡

4 水面のお股の匂いを楽しみながら

5 あんなことやこんなことを——にふふ…♡

6

7 SE：お兄さんがパンツに顔を押し付けてぐずぐず

8

9 あ——んっ…♡

10 んえへへ…♡

11 お兄さん…水面のおぱんつに

12 そんなにぐいぐい、顔を押し付けて…♡

13 にふふ…♡

14 ぐず、なのですか…？♡

15 おぱんつ越しの、水面の、お股——お、おまんこの、匂い…♡

16

17 SE：おぱんつに顔埋めたままもぐもぐ

18

1 んっ——あっ…♡

2 えへへ…お兄さん…♡

3 おぱんつに顔を埋めたままふがふがされたら

4 んっ…お股、くすぐったいのです…んあ…っ♡

5 んっ——んへへ…♡

6 もしかしてお兄さん…

7 水面のお股——直接、くんくんしたいのですか…?♡

8 にふふ…全く、仕方ないお兄さんなのです…♡

9 では水面…お股、見せてあげても…いいのです…♡

10 81

11 //自信なさそうに

12 あ——で、ですが——

13 お股を見る前に、お兄さん…

14 一つ、とっても大事なことがあるのですが…その——

15

16 水面はまだ小学生だということを、忘れないでほしいのです…

17 水面はまだ子供、なので

18 お股も、少し——け、結構、子供っぽい、のです…

1 大人の女の人みたいに、その…セクシーな感じは、なくて
2 つるつるで、ぷにゅとしてるのです…

3 な、なので、その――

4 もし、あんまりえっちじゃなくても

5 がっかりしないでほしい、のです…

6 水面、きつといつか、えっちな体になるのです

7 だから――

8

9 SE:クロッチぴらっ、衣擦れ

10

11 はう…っ！

12 お、お兄さん…っ！

13 おぱんつのお股の所、いきなる捲るのは…恥ずかしいのです…っ

14 ん――？ んぁ…っ♡

15 あ――お兄さん、お股に直接、鼻を押し付けるなんて――

16 んっ――あっ…んっ――♡

17 んう――お、お兄さん…

18 そのまま――水面のお股に顔を埋めたまま、聞くのです

1 本題の、悪魔の子を孕む方法について、なのですが――
2 男女間での、エネルギーの受け渡しが必要、なのです
3 男の人は、女の子のお股をくくん嗅ぐと
4 とってもすごいエネルギーが補充されて
5 おちんち――と、とある所が元気になるのです
6 そして、そこから出る、特殊な…聖なる液体を
7 女の子のお股に流し込んでお返しすると
8 女の子は、悪魔の子を孕む、らしいのです…
9 ほ、ほんとなのですよっ
10

11 水面、男の人の元気な所なんて
12 全然さっぱり、これっぽっちも見当がつかないのですが――
13 お兄さんは今…どうなのですか…？
14 身体のどこかで、元気になってる所…あるのですか…？
15 水面のお股に顔を埋めて、水面の太ももを両手で撫でながら
16 たっぷり深呼吸をして――
17 どう…なのですか…？
18

1 あ——へ、へへ…にふふ…♡

2 へ、へえー、

3 お兄さん、お股の所が元気になってしまったのですね

4 水面、男の人のお股に何があるのか

5 全然まったく、小指の爪ほども知らないのですが——

6 そこが元気になってしまったなら

7 実際に見てみるしかないのです

8 お兄さんも、いいですよね

9 ——にふふ…♡

10 では——

11

12 SE:ズボン脱がすゴソゴソ

13

14 んっ——しょ…ん——

15 あ——にふふ…♡

16 お兄さんの、おちんちん…やっぱり、すき…くく…♡

17 ——あ、え、えと——

18

1 //へたつぴな棒読み

2 わ、わー、何だ、これはーっ

3 お兄さんのお股が、大きく腫れ上がっている、のですーっ

4 お股がこんなに元気になるなんて

5 水面、知らなかったのですーっ

6 うーうん、うん

7

8 //一行目で接近して「正面・密着」へ移動 有声囁き

9 —で、では、お兄さん

10 この、元気になったモノ、水面のお股に入れて—

11 聖なる液体を…つまり—

12 —聖液を、出すのです

13

14 大丈夫なのです

15 もしかしたら、お兄さんみたいな大人の人は

16 水面みたいなお子様に、こんなこと—

17 —こんなえっちなこと、してはいけないかも、なのですが—

18 水面の瞳が映し出した真実によると

1 お兄さんは…えっちしていいよの人、なので
2 も、勿論、特別、なのですっ

3 …それにこれは、

4 水面がお兄さんをお願いしていること、なのです

5 水面のお股に…それ…入れてくださいって――

6 精液、くださいって…水面から、お願いしているのです

7 だから――んオッ…♡

9 SE:ぬるっ、挿入

11 //ー行目で抱きついて「左・密着」へ移動 有声囁き

12 セックス一回、まだ儀式の体裁を保っている

13 オホ声、下品に濁音・低音で

14 んっ、オッ、オオオオオ…ツ…♡

16 ふー…ふー…ツ…♡

17 入っ…たあ…っ

18 はあ…はあ…♡

1 動いて、ください…♡

2 お兄さ——んっ、う…ッ

4 SE:ピストンゆっくりめ←

6 //左:密着 無声囁きで、下品な濁音・低音のオホ声

7 あっ、オッ、ンオッ、オッ…♡

8 お兄さん、のっ、んおっ…オッ…♡

9 これ、おッ、すごい、ングオッ、オオッ、あおっ…♡

10 お股…全部、擦られて…っ♡

11 んおっ、オッ、ングオッ、オオッ、あおっ、オッオ♡

12 オッほ、んっおっ、オオオッ、んっ、オッ、オオオッ…♡

13 おっ、おっ、おおっ、んおっ…オオオ…♡

14 おッ、んおっ、おっ、オオオッ…♡

15 オッ、オッ、あおっ、んおっ…♡

16 オッ、オッ、んおっ、オオッ…♡

17 おっ、んおっ、オッ、おっ…♡

18 んぐっ、ほおお…♡

1 おっ、あおっ、ンッ、オッ、オオオ…♡
2 ふぐっ、うっ、オッオッ…あっ、んっ…

3
4 SE:。ピストン緩やかに←

5
6 //ー行目で「正面…密着」へ移動 吐息多めな有声囁き

7 はー…はー…♡

8 お兄、さん…♡

9 どう、なのですか…?♡

10 水面の…お股…♡

11 水面は——へへ…♡

12 このまま、お兄さんと、お股をぱんぱんし合ったら

13 しっかり、孕めそう、なのです…♡

14 ——あも、勿論…悪魔の子を、なのですよ…♡

15 それ以外に、変な意味は、ないのです…♡

16 だから——ンオッ…♡

17
18 SE:。ピストン速め←

2 〱行目で「右・密着」へ移動

3 吐息多めな有聲囁きで、下品な濁音・低音のオホ声

4 んおっ♡オツ、んおっ、オツ、オツ♡

5 激し、お兄さん、んっ、おっ、激しい、のですっっ…♡

6 おごっ、ほっ、ンッ、オツオオオツ…♡

7 あおっ、オツ、んおっ、オツ…♡

8 おっ、オツ、ンオツ、オツ♡

9 んぐっ、オオツ、あおっ、オオオツ…♡

10 んおっ、オツ、ングオツ、オオツ、あおっ、オツオ♡

11 オツほ、んっおっ、オオオツ、んっ、オツ、オオオツ…♡

12 おっ、おっ、おおっ、んおっ…オオオ…♡

13 おッ、んおっ、おっ、オオオツ…♡

14

15 はあっ、おっ、お股、んおっ、オオオオツ…♡

16 お股、が、オツ、きゅんきゅん、してっ…♡

17 おっ、水面、みもう、オオツ、イク、のですっ…♡

18 オツ、オツ、んおっ、オツ♡

1 んぐっ、オッ、オッ、オオオッ…♡

2 あっ、おっ、おっ、おっ…♡

3 う、う…

4

5 //絶頂に向けてスパート

6 イく…イく、イクっ…♡

7 おっ、オッ、おっ、オッ、おっ、オッ♡

8 精液、んおっ、中に、出す、のでs—

9 んぐっ、オッ、おっ、おぐおっ、あおっおっ、いく、イツ—

10 90

11 SE..射精

12

13 //吐息混じりの有声囁き

14 余韻オホと痙攣吐息

15 ソオッ、オッ、お、オオオオ…~~~~ツ…♡

16 あ、うあ、お、あ—

17 はあ、はあ、はあ、はああ——っ

18 ふー、ふー…かひゅ、ふうう…

1 ぜえ、ぜえ、ぜえ、ぜー…

2 ん、う…あ、あ——

3 ふあああ…♡

4

5 //一行目で「正面・密着」へ移動 最終行で「左・耳元」へ移動

6 へ——へへ、えへへ…♡

7 お腹…あったかい…♡

8 お兄さん…♡

9 水面のお腹に、精液、沢山ぴゅっぴゅって、出して——

10 これならきつと、赤ちゃん——

11 ——あ、悪魔の子を孕めるのです…にふふ…♡

12 ——ん…？

13 お兄さん、そんな顔をして——

14 もしかして、気持ちよかったのですか…？♡

15 み、水面は、悪くなかった——ンオおツ…♡

16

17 SE：ピストン中速←

18

1 〃右・耳元 有声囁き オホ声・可能な限り下品に

2 オツ、ンオツ、アオツ、オツ♡

3 オつ、激し…オツ、オツ、んおつ、おお…♡

4 水面、いったばっか、なのに、ンオツ、オホツ、オツ、オツ…♡

5 んうおお、おつ、オツ、オツ、オオオ…♡

6

7 おつ、んおつ、あおつ、オツ…♡

8 んぐおつ、オツ、オツ、んっおおお…♡

9 おつ、おつ、これ、すごっ…♡

10 おつ、あおつ、おちんち——ンオツ、ンオツ、オツオ…♡

11 おおおお…おつ、おおお…ツ♡

12 ンツ、オツ、オツ、お…♡

13 ふっ、んっ、うっ、うっ…♡

14

15 〃一行目で「正面…密着」へ移動

16 ディープキスしながらピストンされて吐息とオホ声が漏れ出る

17 フー…フー…ツ♡

18 んあ——ちゅっ、ちゅむっ、ぢゅう…ンツ…♡

1 ちゅっ、ぢゅっぢゅうう…ふー…ふー…

2 ぢゅるるっ、ぢゅづづっ、ちゅっゅうう…おっ…♡

3 ちゅっ、ぢゅっ、ンンッ…んぐっ——ぶはっ♡

4 はー…はー…♡

5

6 //無声囁き ピストンは続いています

7 んっ…ふぐっ、うお…っ♡

8 お兄さん、とっ、オッ、セックス、ンオッ…♡

9 おあッ、すぎ、オッ、すぎ、お兄さ、ん…っ♡

10 はー…はー…ッ♡

11 んっ、う…ッ…♡

12

13 SE:ピストン速め←

14

15 //冒頭で「左:密着」へ移動 指示があるまで吐息多めな有声囁き

16 ンオッ、オオオオッ…♡

17 おごっ、ホオッ、んぐおっ、オアッオッ、んっ、オッ♡

18 おうおっ、オオオ…ッ…ほっ、ンオッ♡

1 オツ、ンオツ、オツ、オツ、オオオ、オツ…♡

2 んっ、オオオツ、あおっ、オオツ、んぐっ、オツおおツ♡

3 おまんこ、おツ、んぐオツ♡

4 壊れそ、う、んぐっ、ンオツ、オツ…♡

5 奥っ、お、ぐっ…♡

6 オツ、ンオツ、オツ、オツ、オオオ、オツ…♡

7 おっ、オツ、オツ、おおお…ツ♡

8 イ、イク、んオツ、これもう…ツ♡

9 んぐっ、イク…ツ♡

10 オツ、オツ、んっ、フーッ、フーッ…♡

11 んっ、うア…ツ

12

13 SE:ピストン激しく速く←

14

15 〳左:密着 クライマックスの下品な甘オホ

16 オツ、ンオツ、オオオツ、オツ♡

17 んぐおっ、ホオオオオツ…♡

18 オツ、オツ♡

- 1 んおっ、オオオッ♡
- 2 オッ、オッ、んぐっほっ、オッ、オオオオ…♡
- 3
- 4 もっと、もっとオッ、オッ…♡
- 5 腰、掴んで、ンオッ…♡
- 6 最後まで、激しくぱんぱん、ンオッ、して…ッ♡
- 7 お兄、さっ——ンオオ…ッ♡
- 8 おっ、オッ、オッ、あおっ、ンッ、オオオ…♡
- 9 みな、も、もう——んぐオッ♡
- 10 おっ、オッ、あっ、んっ…♡
- 11 オッ、おっ、おっ、んっ、うっ、お♡
- 12 オオオオッ、オッ…♡
- 13
- 14 //冒頭で「正面…密着」へ移動 無声囁き
- 15 絶頂に向けてラストスパート
- 16 オッ、んおっ、オッ、オッ…♡
- 17 好きっ、オッ、おっ、おっ、おぐっ、んっ、好き…っ♡
- 18 おっ、あおっ、オッ、ンオッ、オッ…♡

1 はうっ、うっ、おっ、んっ♡

2 おっ、オッ、ンオッ、オオオオオオッ…♡

3 イく、イクっ、イクっ♡

4 んおっ、おおっ、んぐおっ、おっおッ

5 あおっ、オッ、イツ、グ、ンオ——ッ…

6

7 SE..射精

8

9 //正面..密着 吐息混じりの有声囁き 絶頂

10 絶頂↓余韻オホと痙攣吐息

11 あぐっ、オオオ——…んっ、オッ、オオオ——…♡

12 は、が、ひゅっ——♡

13 ふうっ、ふ、ふうっ…♡

14 ぜえ、ぜえ、っ…ぜえ、ぜえ…♡

15 はあ、はあ、はあ…♡

16

17 //一行目で「右・密着」へ移動 無声囁き

18 は—…は—…♡

1 ごくっ…ふー…ふー…ふ、うう…♡

2 はあ、はー…へへへ…お兄さん…♡

3 あんなに激しく、水面のお股、ぱんぱんして——♡

4 えっち、なのです…♡

5 も、もしかして——♡

6 気持ちよかったのですか、お兄さん…？♡

7 水面のお股に、精液、注ぎ込むの…♡

8

9 //二行目からへたっぴな棒読み

10 指示があるまで吐息まじりの有声囁き

11 ふ…にへへ…♡

12 へ、へえー、そう、だったのですかー

13 水面、この儀式が気持ちいいことだなんて

14 全然、知らなかったのですー

15 にふふ…♡

16

17 ともかく、これできっと、

18 水面、赤ちゅーあ、悪魔の子を、孕めてしまつのです…♡

1
2 えと、えと――

3 ――と、ところでー、今思い出したのですがー…

4 …子供を産んだ男女は、結婚しなくてはならないと

5 法律で決まっているらしいのです

6 悪魔の子でも、きっと同じなのです

7

8 つ、つまり、その――

9 水面とお兄さんは、もしかしたら、

10 け、けけ、けっこ――あう…け、けこ…んう…

11 ――そ、そういうこと、に…なるかもしれない、のです…

12 に、にへへ…♡

13 あ、あー、水面、とっても不本意、なのですーっ、えへへ

14

15 //一行目で[正面・密着]へ移動

16 ん――？

17 せーり…？

18 んう…？ 何なのですか、それ…？

1 — お股から、血が出る…？

2 何を言っているのですか、お兄さん

3 お股から血なんて、出るわけないのです

4 変なことを言うお兄さんなのです

5

6 // 明日の方向に推理してにふにふ

7 — も、もしかしてお兄さん

8 水面のお股が気持ち良すぎて

9 パニックになってるのですか…？♡

10 にふふ…♡

11

12 // 一行目で「左・耳元」へ移動

13 では…んっ—

14 こうしてるのです…♡

15 水面、ぴったりくっついて、ほっぺをすりすりして—

16 お兄さんからもらったエネルギー…お返しするのです…♡

17

18 —ん？

1 —癒される、ですか…？♡

2 えへへ…全く…仕方のないお兄さんなのです…♡

3 にゅふ…にゅふふ…♡

4

5 トリック4 終

6

トラック5 後日談

■お兄さんの部屋

／正面・中　トラック最後まで位置そのまま

お、お兄さん

話って、な、何なのですか

水面、つい急いできてしまったのです

／勘違いして一人であせあせ

——っ

——あち、ちょっと待つのですっ

だ…だって、いきなりお部屋に呼び出すなんて

きつと、こ…こじ、こくは——

——と、とっても大事な用事、なのですよね

このヘテロクロミアの瞳にはお見通しなのです

で、ですが水面、少しだけ心の準備が——

SE: ステッカー取り出す衣擦れ

1

2

//冒頭二行は拍子抜けな感じで

3

——へ？

4

…ん？ それ——

5

——はっ！

6

スマホのステッカー、なのですっ！

7

お兄さん、どうしてそれを——

8

9

——プレゼント…？

10

——水面、に…？

11

あ——へ、へへ…にふふ…♡

12

ありがとうございます…♡

13

水面、嬉しいのです…♡

14

15

それにしても、お兄さん…

16

お揃いのプレゼントだなんて…♡

17

も、もしかして、水面に何か言いたいことがあったりとか——

18

1

//やっぱりなかなか言い出せないお兄さんに

2

3
あう…ん——んう…

4
お兄さん、やっぱり、オカルト級のへたれさん、なのです…

5
むー…ん——ふ…にふふ…♡

6

7
ですが、いいのです…♡

8
だって——

9
水面のヘテロクロミアの瞳には

10
全部、お見通し、なのですから♡

11
にふふっ♡

12

13

トラック5 終